

デジタルマーケティングスタートアップセミナーが 開催されました

舞鶴市商工観光センター4階の展示交流室で、10月20日に「デジタルマーケティングスタートアップセミナー」が開催され、24人が参加されました。

これは舞鶴市の主催で舞鶴商工会議所商業部会の協力により「デジタルマーケティング」について基調講



パネルディスカッションの様子
(10月20日:舞鶴市商工観光センター)

演とパネルディスカッションを通じて理解を深めるために開催されました。

当日は、(株)NOVITA代表取締役小田垣栄司氏から「デジタルマーケティング推進」について基調講演が行われました。講演では、ビジネス拡大の第一歩を踏み出す覚悟と実践方法についてお話しされ、参加者の方々が「デジタルマーケティング」の重要性と効果的な活用方法について学び、具体的な一歩を踏み出すきっかけになる内容でした。

その後、小田垣氏がファシリテーターを務め、舞鶴商工会議所商業部会の久下幸典部会長(有)幾久鶴代表取締役)と志摩幹一郎副部会長(株)ウッディハウス代表取締役社長)の2人をパネリストにディスカッションが行われました。内容はお二方からECサイトを始められたきっかけや失敗談など様々な経験談を披露いただき、「デジタルマーケティング」を身近に感じていただけるパネルディスカッションでした。

7月~9月期の景況調査結果

“全業種”はマイナス36.0で前期比4.1ポイントの悪化

舞鶴商工会議所が実施した令和5年度第2四半期(7月~9月)の景況調査の結果は、「全業種」でマイナス36.0となり、前期のマイナス31.9に比べて4.1ポイント悪化しました(別表)。

業種別DIで見ると、「機械金属業」、「建設業」、「小売業」は改善。「木材業」、「サービス業」、「卸売業」は悪化。特に「機械金属業」は、前期のマイナス42.9から0.0に大きく改善し、その一方で、「サービス業」は、前期の0.0からマイナス38.1と大幅に悪化しました。「繊維工業」、「水産加工業」は、前期と同じく厳しい業況が続いています。

来期(10月~12月)は、全業種で前期比マイナス10.0を示し、改善の見通しです。

他に、全業種での経営上の問題点としては、多くの事業所が「需要の停滞」

と「仕入単価の上昇」と回答されました。

なお、今回の調査事業所は122事業所、有効回答数は91事業所で、回収率は74.6%でした。

(調査結果の詳細は舞鶴商工会議所のホームページに掲載しています)

【別表】中小企業景況調査結果 業況DI

業種	令和4年度			令和5年度		前期比較 (ポイント)	令和5年度	
	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期		第3四半期	
	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月		前年同期比	今期比
全業種	-38.7	-29.2	-42.4	-31.9	-36.0	-4.1	-20.0	-10.0
機械金属業	-21.4	-38.5	-41.7	-42.9	0.0	42.9	-18.2	-20.0
建設業	-18.8	-35.7	-25.0	-40.0	-26.7	13.3	-6.7	6.7
繊維工業	-66.7	-66.7	0.0	-33.3	-33.3	0.0	0.0	-33.3
木材業	-33.3	-33.3	-66.7	-16.7	-50.0	-33.3	-40.0	-40.0
水産加工業	-66.7	-33.3	-14.3	-33.3	-33.3	0.0	0.0	-16.7
サービス業	-40.0	-38.1	-44.4	0.0	-38.1	-38.1	-20.0	-22.2
小売業	-57.1	-18.2	-56.3	-43.8	-33.3	10.5	-28.6	-16.7
卸売業	-42.9	0.0	-57.1	-53.8	-69.2	-15.4	-36.4	27.3

DIは景気が「良い」と回答した企業から「悪い」と回答した企業を引いた指数